令和４年７月５日

会　員　各　位

（一社）日本補償コンサルタント協会近畿支部
補償システムＩＴ委員会・研修委員会

令和４年度　第１回
「近畿支部標準補償算定システム操作技術研修会」の開催案内について

拝啓　いつも支部活動にご協力いただき誠にありがとうございます。
当研修会は毎年、単価表の更新時に合わせて研修会を実施してきましたが、昨年度は録画講師によるリモート方式での開催を行いましたところ、大変好評なアンケート意見を頂くことができました。
そこで、今年も**「近畿支部標準補償算定システム」による木造建物推定再建築費の算定実技研修会**を**Ｗｅｂ方式にて**実施することとなりました。

本システムは、起業者における様式の統一化と物件業務の効率化、会員相互のデータ共有化に資するために近畿支部で開発監修をしているシステムです。これまで近畿支部の４６会員（非会員１３社）が導入を行い、**近畿用対連加盟の多くの起業者において承認いただいております。**

令和４年度の改定要領及び単価構成に対応済みでさらに機能の追加を行いますので、会員各社の業務の効率化に資するためにも、**導入・未導入にかかわらず今回の研修には是非ご受講して頂きたく存じます。さらにシステムをマスターしたい方のリピート参加も歓迎です。**

社内で積算を担当される技術者をはじめ、**在宅勤務において初めて算定を試みる方**など、さらなる普及のために会員名にて協力会社の方々の参加も大歓迎です。是非ともふるってご参加下さい。

敬具

記

日　時　令和４年７月２８日（木）開設８：４５ 開始９：３０～終了１６：３０

場　所　**Zoom によるＷｅｂ方式**につき、在宅など各位の任意場所になります。
研修は近畿支部事務局内の特設スタジオから講師の操作説明録画を送信し、適時中断しながらリモートにて進捗の確認を行い、説明と質問を交えて進行してゆきます。

対象者　**システムの導入及び未導入の近畿支部会員（会員協力会社含む）、非会員**

※導入済みで年度更新されていない方も受講可能です。
※未導入の方は研修用システムを準備しますので事務局までご相談ください。予め研修用のインストール DISC をお送りしますので、各自でシステムを起動できる状態

にしていただく必要があります。

【必ずお読みください】

受講環境　Ｗｅｂ方式につき、受講用パソコンと操作用パソコンについて次の条件が必須になります。

●受講用パソコン（タブレット等）と操作用パソコンを個別に準備する、または１台のパソコンに受講画面と操作画面の２つのモニターを設置（接続）した環境が必要です。
●近畿支部事務局より受講者のメールアドレスに zoom 会議への招待メールを送信しますので、予めメールの受信準備をしてください。（受講用パソコンへ招待メールを転送いただいても受講可能です。）
●社内で複数人が同時に受講される場合は、受講用パソコンを１台セットしていただき、受講用パソコンのカメラは、受講者が写る位置にセットしてください。但し、コロナウイルス感染予防対策のため、操作用パソコンは１名１台として過密ならないように注意をお願いします。
●受講用パソコンには、インターネットに接続し、カメラ・マイクをセットして利用できる状態にしてください。操作用パソコンはシステムが起動できる状態であれば、インターネットの環境は必要ありません。
●操作パソコンには、システムをインストールして起動した状態で待機してください。
●１台のパソコンに受講画面と操作画面の２つのモニターを設置（接続）する方は、パソコンのスペックには注意が必要です。
●受講中はマイクをミュートにしていただき、呼びかけや質問の必要に応じて適時解除しながら運用してください。

受講者には、前日の 15:00～17:00 にプレ接続用の Zoom 接続アドレスを送りますので、上記の環境確認に利用してください。接続していただくと、実際の配信動画の様子や、事務局からの呼びかけに応答が可能です。

定　員　（Ｗｅｂにつき先着　約３０名（接続）程度）
※定員を超えるお申し込みの場合は事務局で調整させて頂きます。

受講料　近畿支部会員（１名）２，０００円←会員協力会社もこちらです。
非会員（１名）　　４，０００円

※受講用の資料は、申し込み受講者へメール送信いたします。（PDF 形式）

受講料は後日請求による振込になります。

申し込み締切

令和４年７月２１日（木）

近畿支部事務局までメールにて申し込みください。

研修内容について　※前年と内容は異なります※。

●システムを利用した簡単な木造倉庫の補償額算定技術研修
（建物工作物、動産、立木及び移転雑費までの一貫の操作方法について）
７／２８（木）9:30～16:30（休憩 12:00～13:00）

これから導入を検討されている方や、担当者の退職や交代などシステム導入後に活用がなされていない会員に対し、木造倉庫の調査、作図及び算定、移転雑費までを１日で可能にする、システム操作の一連を研修します。

参加者は近畿支部スタジオから配信される研修動画を見ながら、手持ちシステムをインストールしたノートパソコンを各自で操作して物件の算定を行います。尚、配信される内容は予め講師によりこの研修専用に録画編集したものですが、当日は、スタジオのリモートサポーターが録画を適時中断しながら進捗の確認と説明を行い、質問を受けながら進行してゆきます。

（講義内容）　木造ＣＡＤ部入力～各種算定図面～推定再建築費算出

（録画講師）　講師（株）国土開発センター　上坂　佳伸　氏
講師（株）コム建築コンサルタント　濵　晋作　氏

司会　補償システムＩＴ委員会副委員長
新田　武志

（ディレクター）　補償システムＩＴ委員会委員長
今井　信宏

（サポーター）　補償システムＩＴ委員会委員
テクノコーポレーション(株)

※スタジオ（事務局）では、２～３名での体制になります。

（補　足）

●研修で進行しますシステムは令和３年度版になりますが、サポート契約済みの社は、システム会社（テクノコーポレーション(株)）より配布される令和４年度又は３年度の更新システムを、手持ち年度システムに組み込んで使用してください。

●本研修は実施参加者にはＣＰＤ単位の取得対象研修として１２ポイント（予定）を付与。

令和４年度　第１回
近畿支部標準補償算定システム操作技術研修会

参加申し込み書

（メールアドレス）**kinki@jcca-net.or.jp**

会員名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申し込み担当者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申し込み担当者メールアドレス＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

システム導入　（未導入・導入済）→単価最終更新年度（　　）年度版

※協力会社に対しては、各会員会社より案内して下さい。

日　程	参加者名（複数可）	受講メールアドレス
７／２８（木） 9:30～16:30 木造建物ＣＡＤ部 推定再建築費 算定技術	(CPD・ID)	
	(CPD・ID)	
	(CPD・ID)	
	(CPD・ID)	

●案内の環境により、各社で複数人の参加も可能です。
●研修にはシステム導入済みのパソコンを用意ください。
　保持ライセンスにより、１名１台または、２名１台（上限）での参加でも構いませんが、操作環境には注意してください。
●操作パソコンには、予め令和４年度又は３年度のシステムをインストールして用意ください。
　研修申し込み・新規システム導入等についてのお問い合わせは、近畿支部事務局までお願いいたします。

電話　０６－６９４９－０８０５